

第 37 回全日本シニアソフトボール大会

新潟県予選会実施要項

- 1 主 催 新潟県ソフトボール協会
- 2 主 管 新発田市ソフトボール協会
- 3 会 期 2023(令和 5)年 7 月 30 日(日) 予備日 8 月 6 日(日)
- 4 会 場 新発田市 加治川河川敷下高関運動公園
- 5 参加資格 (1) 2023 年度(公財)日本ソフトボール協会に加盟登録したシニアチームに限る。
(2) 所属団体長が身体、人物ともに適当と認めた者。
- 6 出場資格 (1) チーム編成は、監督 1 名、コーチ 2 名、スコアラー 1 名、トレーナー 1 名、選手 25 名以内とし、監督・コーチ・スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をしなければならない。
(2) スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。また、必ず登録カードを携帯すること。
(3) 通訳 1 名(外国人選手がいる場合に限る)のベンチ入りを認める。
(4) 監督・コーチの中に次の①～⑤の資格を有する者がいること。
監督・コーチが資格を有しない場合、チーム内に有資格者(監督代行になり得る者)がいなければならない。
なお、有資格者は試合中ベンチ内にいなければならない。
①コーチ 4 ②コーチ 3 ③コーチ 2 ④コーチ 1 ⑤スタートコーチ
(5) 本大会申込み以降のメンバー変更は認めない。
- 7 申込み方法 別紙申込書に必要事項を明記の上、7 月 18 日(土)必着するように、下記宛申し込むこと。参加料は、同期日までに下記口座に振り込むこと。
※申込先 〒957-0018 新発田市緑町 2-16-8
新発田市ソフトボール協会 事務局長 小川洋文
☎090-5537-0452
※振込先 第四北越銀行 新発田西支店 口座番号 普通 1270009
名義：新発田市ソフトボール協会県会計 代表 小川洋文
- 8 参 加 料 1 チーム 15,000 円(振込手数料は参加チームの負担とする)
*なお、大会参加料の振込控原本を領収書とさせていただきます。
- 9 審判員・記録員 審判員・記録員は、主催者が推薦する。
- 10 競技規則 (1) (公財)日本ソフトボール協会 2023 年度オフィシャル・ソフトボール・ルールによる。ただし、3 回 15 点差、4 回 10 点差のコールドゲームは採用しない。
(2) 試合は 90 分を超えて新しいイニングに(タイブレークを含み)入らない。
なお、それでも同点の場合は、抽選により勝敗を決定する。
- 11 組合せ抽選 大会当日の監督会議で行う。
- 12 監督会議 大会当日の午前 8 時 30 分より大会本部席で行う。
- 13 審判記録会議 監督会議に引き続いて行う。

- 14 試合方法 (1) トーナメント戦とする。ただし、3チームの場合はリーグ戦とする。
リーグ戦・1勝1敗の場合は、失点の少ないチームを上位とする。
また、失点が同点の場合は、当該チームの対戦で勝った方を上位とする。
(2) サスペンデッドゲームを採用する。
- 15 試合球 (公財) 日本ソフトボール協会検定3号ゴムボールとし、主催者が用意する。
(試合球：内外ゴム)
- 16 表彰 優勝チーム、準優勝チームに賞状を授与する。
- 17 開会式 行わない。
- 18 その他 (1) 出場チームは、監督によって引率され、監督は選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。
(2) ベンチに入る人数は、本大会の登録人数とする。
(3) コーチズボックスに入るコーチは、両耳付き「ヘルメット」を着用のこと。
(4) 出場チームの旅費・滞在費は、すべてチームの負担とする。
(5) 選手の傷害・事故・怪我等については、主催者および管理者は責任を負わない。
また、本大会において他人の財物に与えた損害は、加害者チームが負担する。
(6) 新型コロナウイルス感染予防についてのガイドラインの廃止に伴い、当協会主催の大会については、ガイドラインの適用を終了する。ただし、開催地自治体の運用状況に応じ、必要がある場合に限り、監督会議の席上にてお願いする場合もある。
(7) 大会に参加する選手は、健康保険証を持参すること。
(8) 大会に関するその他の詳細は、チームに直接連絡するほか、監督会議で決める。
(9) 本大会の優勝チームは、9月30日(土)～10月2日(月)新潟県新潟市・燕市・三条市で開催される全国大会に新潟県代表として出場するものとする。

◎本大会に関する問合せ

1. 新潟県ソフトボール協会 事務局長 坂井 紀代美 TEL：090-4524-4211
2. 新発田市ソフトボール協会 事務局長 小川 洋文 TEL：090-5537-0452